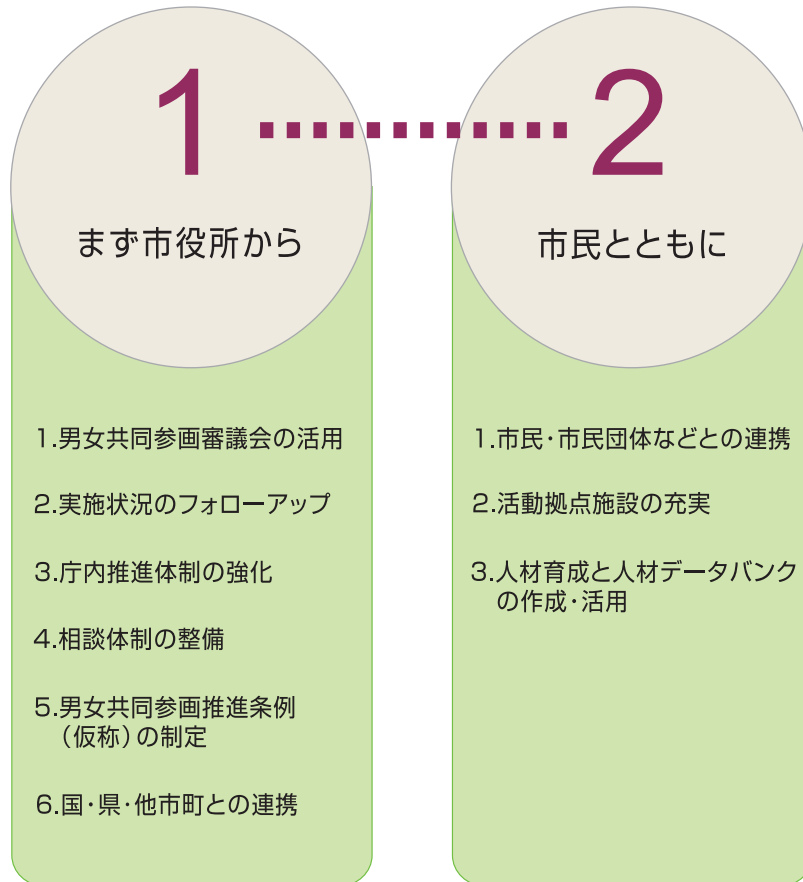


総合的な推進体制



男女共同参画のキーワード

○エンパワーメント

人が自らの意識と能力を高め、家庭・地域・職場などのあらゆる分野で政治的、経済的、社会的、文化的に力(パワー)をつけるとともに、責任を持った主体的な存在として力を発揮し、行動していくことをいいます。

○ジェンダー

社会的・文化的に形成された性別。生まれつきの生物学的性別(セックス)がある一方、社会通念や慣習の中には社会や文化によって作り上げられた「男性像」「女性像」があります。このようにして形成された男女の別をジェンダーといいます。

○セクシュアル・ハラスメント

性的ないやがらせのことであり、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布、衆目にふれる場所へのわいせつな写真の掲示、性的な冗談やからかいなど、様々な態様のものが含まれます。

○男女共同参画社会

男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担う社会をいいます。

○ドメスティック・バイオレンス(DV)

配偶者や恋人など親密な関係にあるパートナーからの暴力のことで、DVと略されます。身体的暴力だけでなく、心理的暴力、経済的暴力、社会的暴力、性的暴力など、いろいろな形で私たちの身近に存在しています。

○ポジティブ・アクション(積極的改善措置)

過去における社会的、構造的な差別によって現在不利益を被っている集団(女性や少数民族等)に対して、一定の範囲で特別な機会を提供することなどにより、実質的な機会均等の実現を目的とした暫定的な特別措置をいいます。

○メディア・リテラシー

メディア(新聞、テレビ、雑誌などの媒体)の伝えている情報や表現を無批判に受動的に受け入れるのではなく、主体的に情報を選択して内容を分析・読解し、活用できる能力や、メディアを使って情報を発信する能力を身に付けることをいいます。

○リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

「性と生殖に関する健康と権利」と訳され、個人、特に妊娠・出産という仕組みを持つ女性が、生涯にわたって主体的に自らの健康の保持増進と自己決定を行うこと、そのための身体的、精神的、社会的な諸権利が基本的人権として保障されていることをいいます。